

安来才一ガ 有限公司

■法人の概要

法人名 安来才一ガ 有限公司
代表者 代表取締役 富田裕樹 氏
所在地 〒692-0057 安来市西恵乃島町837-30
設立 平成18年2月
資本金 300万円
電話 0854-22-2165 FAX 0854-22-4056
Email akaeya@ruby.ocn.ne.jp



■農業参入の概要(参入年度:平成19年度)

参入形態	農業生産法人を設立			
支援事業の活用	調査研究	整備事業	促進資金	国補助事業
	H18	-	-	-
(関連会社)	ヤマノ(株)			
(業種)	食品製造・販売業			

健康食品加工委託業から健康食品の栽培等と、自社販売と横展開を試みます！

代表取締役 富田裕樹

■農業経営の目標(平成22年)

経営規模 大麦若葉等2.7ha
販売額 29百万円
従業員等 常時従事者1名、臨時雇用5名
主な販路 県内・県外の健康食品製造販売業者(原料、一時製品)

■農業参入の動機・きっかけ・目的

食品の粉末加工等を営んでいたヤマノ(株)では、安定的な原料確保に向け企業自らの原料生産を検討。協力企業からの人材派遣、生産機械の提供等を前提とした農業生産法人を設立して農業に参入。
中海干拓地安来工区における「有機JAS」認定ほ場での生産、関連会社における一次加工、県内健康食品企業への原料出荷など、生産から加工・販売までを一連の業務としている。

■取組の主な特徴と今後の事業展開等

【取組の主な特徴】

- 食品製造加工業を中心として、農業生産に向けた労力や機械を提供する企業、農業用資材を提供する企業等が協力企業として設立された農業生産法人。
- 農地の面的集約が可能な干拓地で法人の所有地と借入地を組み合わせ若葉を生産するとともに、地域内農業者へ若葉の生産を委託。
- 堆肥作りから土作り、自営農場による、トレーサビリティ、関連会社での加工、通販等の直接販売を通して生産加工、販売と一連のシステムを導入。

【今後の課題・事業展開】

- 作付け率向上による生産安定と経営計画の早期達成
- 需要動向に基づく的確な品目選定



【大麦若葉ほ場】

ヤマノの低温処理

一定量を水に懸濁、5分後の写真



低温結処理品



常温処理品